

子ども医療費支給制度を拡充した場合の府と市の所要額（試算）について

1 現行制度から通院自己負担額を小学生まで（及び中学生）を1医療機関200円／月まで拡充した場合の追加経費について

区分	京都市の試算 (本市分の総経費)	京都府の試算 (府全体分の総経費の1/2)
小学生まで	6.4億円	4.2億円
中学生	1.9億円	1.1億円

(注1) 試算方法

京都府：令和3年度の京都府内の国保の実績に基づいて試算

京都市：令和3年度の本市の子ども医療費（国保及び社保）の実績に基づいて試算

(注2) 追加経費の考え方

京都府：京都府内の自治体に補助（総経費の1/2）するために、府歳出予算として、現行の制度から追加で必要となる経費

京都市：現行の制度から追加で必要となる総経費（総経費の1/2を府補助として収入する）

2 現行制度を高校生まで対象とした場合の高校生分の追加経費について

区分	京都府の試算 (府全体分の総経費の1/2)
高校生	6.1億円

(注1) 京都府の試算方法、追加経費の考え方は上記「1」に同じ
本市においては、当該追加経費については、試算していない

※「現行制度」

入院 0歳～中学校卒業まで 1医療機関200円／月

通院 0歳～2歳 1医療機関200円／月

3歳～中学校卒業まで 1,500円／月